

各位

## 認定実務実習指導薬剤師養成講習会（第 16 回）

2014 年 2 月 2 日（日）開催の  
認定実務実習指導薬剤師養成講習会  
は定員に達しましたので、申し込み受  
付を終了いたします。

公益社団法人  
神奈川県病院薬剤師会  
会長 高尾 良洋  
薬学生病院実習検討委員会  
担当副会長 橋本 真也  
薬学生病院実習検討委員会  
委員長 小松 順子

拝啓 時下、会員の先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、認定実務実習指導薬剤師の認定要件の一つである標記講習会を下記のとおり開催することとなりました。ご多忙のこととは存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。認定実務実習指導薬剤師養成に関する内容については、日本薬剤師研修センターのホームページをご覧ください。

なお、認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップを終えられている方は、ぜひ講習会を受講していただきますとともに、認定の申請をして頂けますようお願い申し上げます。また、他団体主催の講習会につきましては、日本薬剤師研修センターのホームページに随時掲載されておりますので、ご参照ください。なお、参加に関するお問い合わせは各主催者に直接お願いいたします。

敬具

記

### 1 第 16 回（横浜会場）

開催日時 ; 平成 26 年 2 月 2 日（日曜日）

9 : 30 ~ 12 : 00 「講座イ・ウ」 (定員 : 70 名)

13 : 00 ~ 16 : 30 「講座ア・オ」 (定員 : 70 名)

(※ 先着順にて定員に達した場合にはお断りさせていただきますことを

ご了承ください)

場 所 ; 横浜市立大学附属市民総合医療センター 会議室（本館 6 階）

横浜市南区浦舟町 4-57(下記地図) 夜間・休日用救急外来入口よりお入りください

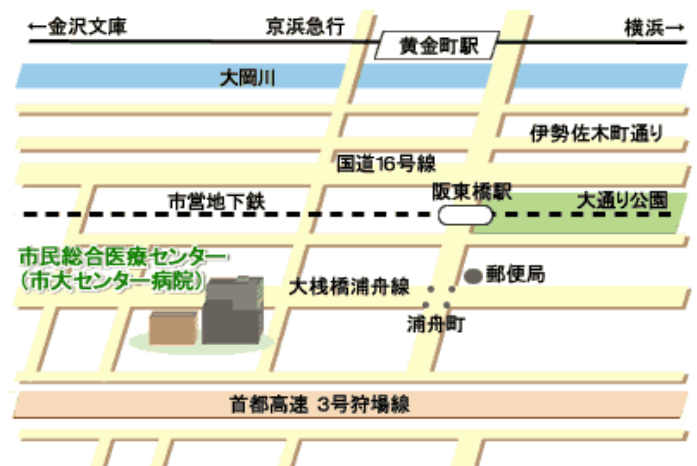
**阪東橋駅**（横浜市営地下鉄）

・ 徒歩 5 分

**黄金町駅**（京急本線）

・ 徒歩 10 分

※ 自家用車でのご来場はできませんので、公共の交通機関をご利用ください。



## 2 プログラムおよび講師

### 講座「イ・ウ」(ビデオ講習)

9:30～9:40 認定実務実習指導薬剤師養成について

9:40～10:23 薬剤師に必要な理念について【イ】 [43分]

日本薬剤師会  
会長 児玉 孝

10:23～10:35 休憩

10:35～11:25 実務実習モデル・コアカリキュラムについて【ウ】 [50分]

(事前学習の内容及び大学における評価を含む)

熊本大学大学院医学薬学研究部  
熊本大学薬学部附属  
育薬フロンティアセンター  
教授 入江 徹美

11:25～11:55 成果のレポート作成

### 講座「ア・オ」(ビデオ講習)

13:00～13:10 認定実務実習指導薬剤師養成について

13:10～14:06 学生の指導について【ア】 [56分]

日本赤十字武蔵野短期大学  
教授 畑尾 正彦

14:06～14:20 休憩

14:20～15:30 スケジュールの作成・評価について【ア】 [70分]

薬局におけるスケジュールアップについて【ア】

日本薬剤師会  
理事 永田 泰造

薬局における実務実習の評価について【ア】

日本薬剤師会 薬学教育に関する特別委員会  
実習指導体制整備検討会 委員長 高橋 寛

病院におけるスケジュールの作成について【ア】

日本病院薬剤師会 常務理事  
筑波大学附属病院薬剤部長  
幸田 幸直

病院における実務実習の評価について【ア】

日本病院薬剤師会 常務理事  
筑波大学附属病院薬剤部長  
幸田 幸直

15:30～15:40 休憩

15:40～16:06 参加型実習の実施方法について(法律学の見地から)【オ】 [26分]

法政大学法科大学院法務研究科  
教授 今井 猛嘉

16:06～16:30 成果のレポート作成

3 受講料 ;

講座	所属	神奈川県病薬 会員	日病薬 会員	左記以外の方
		神奈川県薬 会員		
「ア・オ」のみ		500 円	1000 円	1500 円
「イ・ウ」のみ		500 円	1000 円	1500 円
「ア・オ」「イ・ウ」		1000 円	2000 円	3000 円

(受付時に会員証をご提示ください)

(テキスト代含む)

つり銭のないよう受講料をご用意のうえ, 当日, 会場受付にてお支払いください。

4 受講証および受講シール ; レポート回収時に交付

(神奈川県病院薬剤師会生涯研修制度 : ア・オ : 1.5 単位, イ・ウ : 1 単位)

※ 受講証の再発行はできませんので, 紛失のないようご注意ください。

※ 日本薬剤師研修センターの単位シール発行はありません。

5 成果結果 ; 当日, 成果を 1 講座につき 250~500 文字程度のレポートとして提出。

用紙は研修センターが準備したもの(当日配布)を使用し, 提出されたレポートは研修センターに提出いたします。なお, 評価の程度によっては, 再受講を促す場合もあります。

6 受講資格 ; 認定実務実習指導薬剤師養成研修への応募資格に準ずる

1) 実務経験

薬剤師としての実務経験が 5 年以上あること。

ただし

- ・(財)日本薬剤師研修センター認定薬剤師である場合
- ・(社)日本病院薬剤師会生涯研修認定を取得している場合(病院勤務者)
- ・(社)日本薬剤師会指導薬剤師認定を取得している場合(薬局勤務者)
- ・医療薬学系大学院修士課程を修了している場合

など実務経験を補う研鑽を積んでいる場合には 3 年以上とする。

または, 厚生労働省薬剤師実務経験を修了している場合には, その研修期間を実務経験に算入する。

2) 勤務状況

- ・病院(薬局)における実務経験が現在までに継続して 3 年以上あること。
- ・現に病院(薬局)に勤務している者であること。

7 申込方法 ; 別紙の参加申し込み用紙に必要事項を記載し, 各施設内で取りまとめのうえ, ファックスにてお申し込みください。原則, 1 施設 1 回の申し込みとさせていただきます。

申し込み開始日 : 平成 26 年 1 月 10 日 (金)

申し込み締切日 : 平成 26 年 1 月 24 日 (金)

**(定員に達したため申込受付終了)**

申し込み先 : 横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部

FAX 045-253-5343

問い合わせ先 : 薬剤部 薬品管理室 佐々木 琢也

TEL 045-261-5656 (内線 : 2420)

(※ 先着順にて定員に達した場合にはお断りさせていただきますことをご了承ください)